



# 大森六中だより

令和6年 5月号  
大田区立大森第六中学校  
統括校長 菅野 哲郎  
TEL 3726-7155

六中だよりは HP からも  
ご覧いただけます。



## 「六中の顔」としての足跡

### 修学旅行

5月8日(水)から10日(金)まで、3年生は宮城県と岩手県を訪問しました。予報では最終日以外は雨でしたが、実際には2日目の朝、少し降られただけで、やや肌寒い気温でしたが天気に恵まれました。

初日は、新幹線を一ノ関駅で下車し、厳美溪と中尊寺の見学でした。厳美溪は「栗駒山から一関市内へと流れる磐井川の浸食により、ゆっくりと時間をかけて形成された国の名勝、天然記念物・厳美溪。エメラルドグリーンの水流に奇岩、巨岩、甕穴、深淵、滝」(※1)の風景を堪能しました。

中尊寺は言わずと知れた国宝第1号の金色堂をはじめ、松尾芭蕉が金色堂を観て詠んだ「五月雨の降りのこしてや光堂」の句碑や芭蕉の立像、国宝や重要文化財が展示された賛衡蔵などを拝観しました。ここでは、金色堂の須弥壇に遺体が安置されている藤原三代(清衡、基衡、秀衡)の築いた栄華を感じることができます。そして、藤原氏滅亡に導いた泰衡は、その首だけが父の秀衡とともに須弥壇に安置されていることに、盛者必衰の衰れと悲しみを覚えます。

2日目は防災学習として、陸前高田の東日本大震災津波伝承館と気仙沼市の東日本大震災遺構・伝承館を訪問し、その後、気仙沼市内で4つのグループに分かれて活動しました。

奇跡の一本松で有名な陸前高田の伝承館は、館内中央に被災した消防車両や橋

桁が展示され、多数の映像や資料をとおして、津波の威力を実感するとともに、震災後の多くの支援と、震災を乗り越えて前へ進む被災地の姿を学びました。

気仙沼市の伝承館は、被災した宮城県立気仙沼向洋高等学校旧校舎を当時のまま残して見学する施設です。ここでは、適切な避難行動により一人も死傷者が出なかったため、被災したまま見学施設とすることができたと語り部の方から伺いました。津波に流され3階の教室に残された軽自動車や、校舎と校舎の間に津波の渦潮ができ、逆立ちして残された車の姿から、やはり津波の威力を実感します。見学最後に、避難所となった体育館で、地震発生から10日後に実施された階上中学校卒業式の答辞を映像で見ました。「苦境にあっても、天を恨まず、運命に耐え、助け合って生きていくことが、これからの私たちの使命です」と涙ながらに話す姿に、私も涙を禁じえませんでした。

その後のグループ行動の一つは、新月中学校との交流で、44名が参加しました。双方の生徒にとって、互いに刺激の多い経験で、地元の報道機関も取材に訪れ、その様子が好意的に報道されました。(※2)

紙面の都合上、2日目夜の虎舞の鑑賞や3日目の猊鼻溪の舟下りの様子は割愛しますが、3年生の意欲的に学ぼうとする姿に、何処の場所でも、賞賛の言葉をいただきました。歴代の3年生が東北の地において築いてきた「六中の顔」としての役割を十分に果たした3日間でした。

(※1)一関市公式観光サイトより (※2) <https://www.fnn.jp/articles/-/697035>



# 持続可能な社会の担い手づくり

大田区立大森第六中学校 研修ユネスコ委員会

## 令和6年度 農援隊始動

今年度も、農援隊の活動が始まりました。「碧空」をスローガンに掲げ、緑豊かな自然と青空を守って行くために活動していきます。



4月20日(土)には、第1回目の大岡山花壇メンテナンス作業を実施しました。NPO 法人「大田・花とみどりのまちづくり」の方から活動の意義や整備方法について教えていただき、1～3年生の参加者68名で活動を行いました。

大岡山北口商店街や大田区都市基盤整備部地域基盤整備第三課の方々からもバックアップをいただきました。今後も毎月1回活動が続けていきます。



## 令和6・7年度 大田区教育研究推進校

今年度、大田区教育委員会より研究推進校として委嘱を受けました。2年間取り組んできた「シビック・アクション」が更に充実したものとなり、生徒にとって意義ある活動となるよう、校内研修を進めてまいります。生徒のウェルビーイング、私たちの住むまちのウェルビーイングとなるように研究授業にも取り組んでいきます。研究授業の様子は今後の学校だよりでもご紹介します。

## 今月の行事報告

### 前期生徒総会

5月1日、体育館で前期生徒総会が開催されました。4月から生徒総会へ向けて、各委員会での話し合いや学級ごとに議案書討議を行うなど準備を進めてきました。

はじめに行われた認証式では、各委員が呼名され、委員長が代表して任命書を受け取りました。次に、各委員長からの前期活動計画の説明に続いて、議案書討議であがった質問や要望に対する回答が行われました。壇上で堂々と話す委員長やその話を真剣に聞く姿に、全員で六中をよりよくしていこうとする意識の高さが見られました。



### 3年 修学旅行

5月8日から2泊3日の行程で、東北方面への修学旅行が行われました。中尊寺見学、巖美溪散策、虎舞鑑賞、岩井埼散策、猊鼻溪舟下りなどを通して、東北地方の文化、歴史や風土に触れました。2日目は、主に東日本大震災についての防災学習を行いました。陸前高田復興記念公園・東日本津波伝承館や、気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館では、震災を経験した方々から直接話を聞くことができました。さらに、4つのグループに分かれてフィールドワークや気仙沼市立新月中学校との交流活動を行いました。仲間と共に、見て、聞いて、感じ、考え、絆を深めると同時に、多くを学んだ3日間となりました。

